

子ども×地域×クリエイティブ

宇和島子どもクリエイティブまちづくり

子どもたちと地域を結び 宇和島の元気な未来を描く



NPO団体「宇和島子どもクリエイティブまちづくり」は、子どもたちにアートや食を中心とした創造的な学びを提供し、それをまちづくりへとつなげることを目的に活動しています。代表の藤井 梨江さんは昨年、初めて日振島を訪れ、美しい景観に感動しながらも、地元の人から海洋ごみや少子化など島が抱える課題を聞き、自分たちにできることはないかと考え活動を始めました。

昨年8月には、子どもたちと日振島の海岸清掃を行い、集めたごみを再利用し制作した屋台で、島の食材を使った料理を販売しました。今年8月にも、島で集めた海洋ごみを活用し、日振島小学校開校150周年を祝うアート作品を制作して寄贈しました。また日振島明海地区で秋祭りの牛鬼巡行が長年行われていないことを知り、巡行復活を計画しました。市役所牛鬼保存会から借りた牛鬼を高校生たちとカラフルに飾りつけ、昨年10月、35年ぶりの巡行を実現しました。今年も巡行を行い、島を盛り上げる予定です。

藤井さんは「この活動を他の地域にも広げ、今後も子どもたちと地域を結びつけることで、まちを元気にしていきたい」と語ってくれました。